

1月14日現在の情報です。
掲載内容は変更・中止となる場合
があります。
最新の状況をご確認ください。

広報よこすか

YOKOSUKA 2021 01



一陽来復

優しく、強く、温かい横須賀へ

県立観音崎公園

市長新年挨拶

新年明けましておめでとうございます。

この挨拶は12月上旬に執筆しておりますが、新しい年を迎えても、未だ新型コロナウイルス感染症の猛威は止まず、市民生活、経済が脅かされていることと推察いたします。昨年が、まさかこのような年となるとは、誰が想像できたでしょうか。

改めましてお亡くなりになった方々にお悔やみを申し上げますとともに、闘病中の方々には一日も早い回復をお祈りいたします。

また、保健・医療・福祉に従事する皆さまにおかれましては、連日連夜のご尽力に深く敬意を表しますとともに、心からの感謝を申し上げます。

これまで横須賀市の長として、権限や財源の乏しさに日々悩み、悶えながらも、可能な限りの対策を行ってきたつもりです。今後は、一日も早く新型コロナウイルス感染症を克服し、元の日常を取り戻すために、ワクチン接種が可能となった暁には、迅速かつ安全に接種いただけるよう、万全の準備を進めてまいります。

そして今年が、変化や多様性を受け入れ、助け合い、分かち合える社会、すなわち「誰も一

人にさせないまち」を、皆さんと一緒につくっていける一年となればと考えています。

皆さんにおかれましても、希望に満ちた、輝かしい一年となりますことを、心からお祈りいたします。



横須賀市長

上地 克明

TOPICS

P4 市・県民税の申告 P5 キーロで生ごみが削減できます P12 新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、掲載内容は変更となる場合があります。

横須賀市コールセンター
☎ 046-822-2500

FAX 046-822-2539 8時～18時(年中無休)
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため営業時間を縮小しています。

市勢情報(令和2年12月1日現在推計)
人口389,546人(前月比-319人) 世帯数167,382世帯(前月比-44世帯)



希望を持って生きる

—これからの時代の生き方—

人との「出会い」

(橋本)阿部先生はどのような経緯で福祉の道に進んだのでしょうか。

志願兵として入隊し、20歳で敗戦を迎えました。何を話そうと誰に会おうと一切縛られない自由な世の中になりましたが、何に対する自由なのかが分からず、目標を失ってしまいました。虚脱感から読書に没頭する中で、医師であり哲学者であるアルベルト・シュバイツェルの「戦争により文化が崩壊するのではなく、文化が衰弱したことで戦争が起こる」という言葉に出会いました。文化をつくることの重要性に目覚め、大学で学び直すことにしました。

大学時代にアルバイトをしていた御殿場に、神山復生病院というハンセン病の療養所がありました。院長を務めた岩下壮一氏の本に感銘を受け、病院を訪問しました。受付の女性は「私はボランティアだ。ここは医療施設ではなく、ソーシャルワーク(社会事業)をしているのだ。」と言いましたが、まだ私は「ボランティア」も「ソーシャルワーク」も知りませんでした。

看護師が患者の包帯を巻いているところに案内されました。ときばきと包帯を巻いている看護師の穏やかな顔を見たとき、「これらのいと小さき者の一人になしたるは、我になしたるなり」という聖書の一節が浮かびました。そこで発想の転換をしました。それまでは、社会がよくなれば人間が幸福になると思っていたのですが、いと小さき一人が幸福にならなければ社会が幸福になることはない、そこから福祉の道に進み、いつの間にかのめり込んでいました。

(橋本)いろいろな出会いがあったと思いますが、特に尊敬している人は？

一人は大学の教授で10年間師事した上田辰之助です。人間は一人一人すべて違います。しかし社会は一つ。社会は有機体で、違いを持った一人一人が支え合って共同体を作っていくことを学びました。もう一人は、私を横須賀に呼んでくれたトムソン夫妻です。夫妻は横須賀基督教社会館の基礎を作り、そこで私は実践とは何かを学びました。



福祉は文化

(杉原)横須賀に来てから、基督教社会館で実践を重ねてこられました。印象に残っていることはありますか。

戦後、社会保障制度が整備されましたが、私たち民間の施設が行政へ依存し、下働きになりがちで、主体性を失ってしまうことに危機感を覚えました。地域の問題は、まずは自分たちの足で立ち、協働して解決していくことから始まります。自分たちで解決できないとき、行政と一緒に取り組む。それを基本理念として働いてきました。社会館の役割は、民間と行政の橋渡しだと思っています。

これまで行政が手を付けられていない、埋もれている問題に取り組んできました。特に3つ印象に残っています。1つは障害児の保育です。当時は制度がなく補助もありませんでした。8年間事業を行った後、当時の横須賀市長が引き継いでくれました。次に学童保育。当時、婦人は家庭で子育てをすることが推奨されていた時代で、行政には反対されました。そして老人給食。一人暮らしの高齢者に、地域の人が調理器具を持ち寄り、料理を作って食べてもらう。単に食事そのものを提供しているわけではなく、交流の機会をつくっています。

(杉原)これから福祉に関わる職業でがんばっていききたいと考えているのですが、福祉職として大切な視点はどのようなことでしょうか。

専門職、プロフェッショナルの語源は告白するという意味のprofessです。告白せざるを得ない何かを心の内に秘めている、そのエネルギーがほとぼり出るような人のことをいうのではないのでしょうか。

また、福祉は人と人の関わりで、それをどうつなげていくかが主になります。毎日が出会いの連続です。数多くある出会いを、真実の出会いにどうやって成長させるかが課題です。自分の弱さを自覚し、何かを学び、何かを求める気持ちを日ごろから備えておけば、日々の出会いを生かしていけると思います。

(杉原)地域で自然に支え合いが発生するような文化をつくるにはどうすればよいのでしょうか。

寝たきりの家族を介護していた人が、地域の人が掛けてくれた一言で、心が支えられたという話をしました。一言声掛けられる、そのような基盤をつくっていかねばなりません。

戦後にマリアンヌちゃん事件という出来事がありました。日本で暮らしていたマリアンヌは、外国人の両親が亡くなり養護施設で暮らすことになりましたが、親の母国であるスウェーデンから引き取りの申し出があり裁判になりました。スウェーデンの総領事が裁判で「1人の孤児に養育を希望する人が100人いる」と言ったとき、日本は100人の孤児に1人の里親しかいないような状況だったので驚きました。これが市民文化で、そのような文化をつくり、生活の中で実行していくことが望ましいです。

車いすの妻とアメリカへ行った時のことです。エレベーターを待っていた時、やって来たエレベーターは満員でしたが、すぐにみんなが降りて乗せてくれました。これが福祉の文化でしょう。そのような文化をつくっていく使命があると思います。

妻は認知症になった後、デイサービスに通っていました。朝は行きたくないですが、帰ってきたときには笑顔になっているのです。これがケアだな、と思いました。「ケア」とは愛で、寄り添うことなのです。

孤独や不安に飲み込まれない

(橋本)祖母から「この先、生きていくのが不安だ」という言葉を聞くようになりました。年を重ねることに対する漠然とした不安があるのではないかと考えていますが、不安に向き合っていくためにはどうしたらよいのでしょうか。

おばあさんの気持ちがよくわかります。私も毎朝公園でラジオ体操をしていますが、もう片足立ちができなくなりました。体力や記憶力の低下による喪失感が、不安や孤独な気持ちにつながるのでしょうか。人間は一人で生まれ、一人で死ぬ、もともと孤独なのです。しかし、我々日本人は孤独に耐える訓練ができていない。いつも家族や友人と一緒にだったので、いざ一人になったときに孤独に耐えられない。孤独から逃れるには、外に出て、人と触れ合う。人との交流があれば、孤独

県立保健福祉大学

一人一人が人格を持った大切な人として生かされ、生きがいを持ち、その人らしく生きられるように他の人を支援していく「ヒューマンサービス」の理念に基づき、2003年に設立された、保健医療福祉分野の総合大学。専門分野だけでなく、総合的な知識と技術を身に付け、分野を超えて連携しトータルなサービスを提供できる人材の育成を目指す。



地域活性化事業

高齢化が進む横須賀地域の団地などに学生が入居し、地域活動への参加や高齢者のサポートなどを通して、コミュニティの活性化に取り組んでいる。

横須賀基督教社会館

1946年、旧日本海軍の施設を国より購入し、コミュニティ・センターとして開設。キリスト教精神に基づき、不安や孤独、排除や孤立のない、人と人のつながりが大切にされ、希望を持って暮らすことのできる地域社会、自立と連帯のコミュニティ形成を目指している。



たうらの町ふれあい福祉バザー

田浦地区の住民や地域団体とともに1968年に開始し、40回以上を数える。毎年ボランティアなど約2千人が集まり、バザーの収益は町の地域福祉活動に役立てられる。

昨年新型コロナウイルス感染症の流行により、大きく生活が変化した一年でした。これからの新たな時代を、一人一人が希望をもって力強く生きていくためにどうしていけばよいか、長年、横須賀基督教社会館の館長を務め、地域福祉を実践してこられた阿部志郎さんに伺いました。

聞き手 県立保健福祉大学 社会福祉学科3年 杉原未玲さん(写真左)・橋本絢花さん(写真右)



から逃れられるかもしれません。近所の人とあいさつをする、付き合う、仲間がいるということは素晴らしいことです。人と一緒にいると孤独でいられなくなる。

年を取るメリットは自然が近くなるということだと思います。紅葉を見たり、月を見上げたり、ロマンを感じるようなことが増えました。

ギリシャ語で人間を「アントロポス」といい、上を仰ぐという意味があります。今はスマホが普及し、みんな下を向いてばかりです。私の生き方の問題でもありますが、年を取った今こそ、上を仰ぎながら、勉強して上っていくことが大切だと思います。

(橋本)新型コロナウイルス感染症の影響で、会話が減ったり人と距離を取ったりするようになりました。人と人のつながりを保っていくには何を心掛ければいいでしょうか。

自分で心掛けていること、まずは「言葉」。あいさつは単なる言葉ではなく、心と心が響き合う力があります。そして「態度」。いつも笑顔でいることです。微笑みをたたえた穏やかな顔からは美しい言葉が出てきます。最後に「行動」。ベトナムからの難民の子どもが通う小学校の運動会でのことです。難民の子どもが、転んだ子どもに手を差し伸べて助け、一緒にゴールしました。先生は「競争だから助けなくていい」と言いましたが、その子は「助けるのがなぜ悪いのか」と返しました。素晴らしい、そのような行動ができるよう、ありたいですね。

希望を持って生きるために

(杉原)新型コロナウイルス感染症の流行を経て、これからも希望を持って生活していくことが大切だと感じています。社会に出ていく私たちや、横須賀で地域活動を実践する皆さんに何かエールをお願いします。



■ ■ ■ ■ ■ 新年に寄せて (阿部先生から) ■ ■ ■ ■ ■

新年を迎え、皆さんさわやかな気持ちで初詣に行き、願を掛けるでしょう。ことしこそ正しく生きようと、自己反省と新しい年への希望を持つことは素晴らしいことです。願いはあまり多すぎないよう、そして自分と自分の家族のことだけでなく、人の幸せを祈るとよいのではないのでしょうか。

阿部志郎さん(94歳、田浦町在住)

1926年、東京都生まれ。明治学院大学助教授を経て、1957年から2007年まで、横須賀基督教社会館館長。2003年には新設された県立保健福祉大学の初代学長に就任。現在は、同大学名誉学長と社会館会長を務めながら、大規模な講演会だけでなく、地域の老人会などでも経験を伝えている。朝の散歩と町内のラジオ体操が日課。

横須賀は山あり海あり、温暖で自然に恵まれたよい場所です。元々いる住民と後から来た住民の融和も特徴です。また宗教施設の多さから見るに、信心深いのではないかと思います。

横須賀には、素晴らしい先人が多くいます。大明寺の住職で山梨にハンセン病患者の療養施設を作った綱脇龍妙、ソニーの会長を務め、資産を奨学金として母校へ、家屋敷を市に万代会館として寄贈した万代順四郎、今の田戸小学校の先生で教え子を救って殉職した龍崎ヒサなど。そのような先人たちを模範として、その後についていければと思いますね。

また、個人でも仕事でも目標を持つことは大切です。フェイスブックの創設者であるザッカーバーグは、ハーバード大学の卒業式での講演で、ケネディがNASAを訪問した時に掃除をしている男性に何をしているのか声を掛けたところ、「人類を月に運ぶ手伝いをしている」と答えたことに感動したという話をしていました。そのような気持ちで、何事も目標を持って取り組んでいきたいものです。

年を取ると思い出ばかりで後ろ向きになってしまいます。前向きに、目標を持つこと、これは自分にとって課題だと思っています。ヘレン・ケラーは、月を見て「夢を描けない人はみじめです」と言いました。目が見えなくても、心の中に月を見て希望を持っているのです。若い人には夢を見て、ビジョンを描いてほしいですね。

(杉原)先ほどお話しいただいたことと重なりますが、阿部先生自身のこれからの目標や希望があればお聞かせください。

上を上げば、なんとなく光が見えてくるのではないかと考えています。月が出ていると月を見る、それが私にとっての希望を生む。ヘレン・ケラーにならって心掛けていきたいです。

(杉原)最後に、難しい質問ですが、先生にとって「生きる意味」というのは何だとお考えですか。

やはり、目的意識を持つことだと思います。人とともに、人のために歩いて、支えて、支えられる。そこに生きる意味があるのではないのでしょうか。自分のことだけを考えていては生きる意味を失ってしまいます。社会の中で、人とともに助け合う、そんな社会をつくる。これからも空を見上げながら、一足一足歩いていければいいですね。

インタビューを終えて

杉原未玲さん 阿部先生のお話を直接聞くことができ、とても貴重な体験になりました。お話の中で難しい点も多かったため、これから実感できるようになるといいと思います。今回の学びをもとに、人と人とのつながりを大切にできる福祉職として、これからも努力し続けたいと思います。

橋本絢花さん 昨年は私自身、人との交流の機会が減って落ち込んでしまうこともありました。今回の阿部先生のお話を伺う中で、人として大切にすべき姿勢を学び、またパワーを頂きました。これからは人とのつながりや地域を大切にできるような専門職になれるよう、学びを深めていきたいです。



市・県民税(個人住民税)の申告

2月16日(火)～3月15日(月)

市民税課 ☎822-8192

申告が必要な人

✔️ ことし1月1日現在、横須賀市内に住んでいた人

【ただし、前年中に次のいずれかに該当する人は申告不要】

- 公的年金の収入のみで、追加の控除がない人
- 給与収入のみか、給与収入と公的年金の収入のみで、勤務先から横須賀市へ給与支払報告書が提出され、追加の控除がない人
- 令和2年分の所得税の確定申告書を提出する人
- 収入が無く、市内の親族の税法上の扶養親族になっている人

お願い

新型コロナウイルス感染症対策のため、
郵送申告にご協力ください。

✔️ ことし1月1日現在、横須賀市内に事務所・事業所・家屋敷を有していた市外在住の人

申告書の配布場所

1月25日(月)から市役所2階市民税課、行政センター、役所屋で配布します。
昨年申告しており、必要と思われる人には2月10日(水)に申告書を発送します。
今回から市庁で申告書の作成ができます(1月下旬以降)。郵送申告にご協力ください。

申告書の提出方法

方法1 郵送

- 市・県民税申告書の所定の欄に必要事項を記入し、必要書類を添付して郵送してください。

提出期限 3月15日(月)

提出先 市民税課

- ▶ 提出のみの人は郵送申告にご協力ください。

方法2 申告会場に提出

- 右表の会場で受け付けます。

受付時間 8時30分～16時

- 必ずマスクを着用の上、アルコール消毒液による手指の消毒にご協力ください。
- 入場の際に検温を実施し、発熱がある場合は入場をお断りします。
- 2月中旬～下旬の午前中は大変混み合います。混雑時は、入場を制限することがあります。

申告に必要なもの

- 印鑑
- 個人番号(マイナンバー)が分かる書類
- 本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など)
- 所得金額が確認できるもの(源泉徴収票、給与明細書など)
- その他必要書類(受ける控除により異なります)

とき	ところ
2月16日(火)～3月15日(月) 土・日曜日、祝・休日を除く	市役所3階301会議室
2月19日(金)	逸見行政センター
2月22日(月)	大津行政センター
2月24日(水)	北下浦行政センター
2月25日(木)・26日(金)	衣笠行政センター
3月1日(月)・2日(火)	久里浜行政センター
3月3日(水)	追浜行政センター
3月4日(木)・5日(金)	浦賀行政センター
3月8日(月)	田浦行政センター
3月9日(火)・10日(水)	西行政センター

令和3年度の税制改正点など
詳細は市庁をご覧ください。



確定申告をする人へ 税務署からのお知らせ

ご自宅からのe-Tax(電子申告)をご利用ください

方法1 マイナンバーカードを使って送信

→ マイナンバーカードとICカードリーダーライターをご用意ください。

方法2 ID・パスワードを使って送信

→ 事前に届け出が必要です。本人確認書類を持って税務署へお越しください。
(会場開設期間前も受け付けます。)

申告・納税の期限

所得税及び復興特別所得税・贈与税
3月15日(月)

個人事業者の消費税及び地方消費税
3月31日(水)

申告書の作成会場

とき 2月16日(火)～3月15日(月)のうち
月～金曜日、2月21日(日)・28日(日)
8時30分～16時受付

ところ 横須賀地方合同庁舎(新港町)

▶ 混雑回避のため入場整理券を配付し、
早めに受付を終了する場合があります。

横須賀税務署

〒238-8565 新港町1の8
☎ 824-5500

税理士による無料申告相談

時間 9時30分～12時・13時～15時30分

とき	ところ
2月2日(火)・3日(水)	浦賀コミセン
2月8日(月)	西コミセン
2月9日(火)・10日(水)	追浜コミセン北館

- ▶ 混雑時は、早めに受付を終了します。
- ▶ 車での来場はご遠慮ください。
- ▶ 提出のみの人は郵送か直接、税務署へ。

皆さんからの寄付を活用しています

新型コロナウイルス感染症対策のための寄付は、さまざまな取り組みに活用しています。

医療

- PCRセンター設置の補助
- 重点医療機関への支援
- 市内企業が製造したフェイスシールドの医療機関などへの配布



生活

- 次亜塩素酸水の配布
- 新しい生活様式に対応した住民異動窓口の改革
- 必要な備品(避難所用テント・非接触式電子体温計など)の整備



次亜塩素酸水の配布

福祉・教育

- 介護施設などに対する衛生用品(マスク・消毒液・手袋など)購入費用の補助
- 衛生管理業務に対応する保育支援員を保育所などへ配置
- 学校の感染症対策物品(机の飛沫防止パーティション・消毒液など)の購入

経済対策など

- 売上が大きく減少した中小企業の事業所や店舗などへの家賃補助
- 公共交通事業者(タクシー・フェリーなど)の感染拡大防止対策の支援

観光振興

- 観光客誘致のため、観光プロモーション動画や映像ライブラリを整備
- 観光資源の魅力の向上(「よこすか近代遺産ミュージアム ティボディエ邸」展示物の充実、西地区の観光活性化など)
- ツアーバスの誘致



よこすか近代遺産ミュージアム ティボディエ邸 完成イメージ

財務課 ☎822-8276

ハザードマップを改訂しました

危機管理課 ☎822-9708

土砂災害警戒区域などを地図上に表示した「土砂災害ハザードマップ」と、河川が氾濫した場合に想定される浸水状況などを示した「洪水ハザードマップ」を改訂しました。

自分が住んでいる地域でどのような被害が想定されるかを確認し、いざという時に適切に避難できるようにしておきましょう。

土砂災害ハザードマップ

急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)による特別警戒区域の指定を反映したほか、これまであった土石流・地すべり編を統合し、1つのマップにしました。

改訂地区

追浜、田浦、衣笠、久里浜、西

▶その他の地区は特別警戒区域の指定があり次第、改訂します。



洪水ハザードマップ

近年の豪雨災害の増加を受けて、対象とする降雨の基準を変更しました。千年に一度程度の「想定し得る最大規模の降雨」を前提とした浸水想定になっています。

対象河川

鷹取川、平作川、竹川、松越川



配布場所

掲載地区の行政センター、市役所1階市政情報コーナー・4階危機管理課など。市Ⓔにも掲載しています。



市Ⓔ

キエーロで生ごみが削減できます

資源循環推進課 ☎822-8230

キエーロとは

木材やプランターを利用した容器に黒土を入れた非電動型生ごみ処理器です。

土の中の微生物が生ごみを分解する仕組みで環境に優しく、食べ残しや処理に困る食用油などを投入できる上、電気代などのコストがかかりません。

キエーロは材料があれば家庭でも作ることができます。

市内全世帯がキエーロなどで生ごみを処理した場合、約7億円のごみ処理経費の削減が見込めます。



使い方

- 1 土に15cmほどの穴を掘る
- 2 生ごみを入れて土とよく混ぜる
- 3 乾いた土をかぶせる

▶気温や生ごみの種類などによって分解速度は変わりますが、夏は1週間、冬は2~3週間程度で分解されます。



分解したあとは

キエーロの土は堆肥として使用できます。家庭菜園で使用すれば植物の生育がよくなり、有機栽培にも最適です。

キエーロ購入費用を補助します

補助額 購入額の1/2(上限額3万円)

▶申請方法など詳細は市Ⓔへ。



市Ⓔ

横須賀インフォ

- ◆市役所への郵便は「〒238-8550 〇〇課」で届きます。
- ◆費用の記載がないものは「無料」です。
- ◆申込方法の記載がないものは「申込不要(入場自由)」です。
- ◆「コミュニティセンター」を「コミセン」と省略表記しています。

内 内容
対 対象
定 定員
¥ 費用
持 持ち物

締 締切日(必着)
申 申込方法
問 問合せ先
担 担当

☎ 電話
FAX ファクス
HP ホームページ
E eメール

必要項目
郵便番号・住所・氏名とフリガナ・年齢・電話番号・記事のタイトル

募集

市立病院の職員

▶**市民病院** ☎856-3136▷職種=①薬剤師②メディカルソーシャルワーカー③④資格取得者⑤社会福祉士資格取得者▶**うわまち病院** ☎823-2630▷職種=①看護助手②薬剤師③メディカルソーシャルワーカー④⑤資格取得者か取得予定者⑥社会福祉士資格取得者か取得予定者
☎いずれも若干名⑦随時⑧☎で各病院総務課へ▷(公社)地域医療振興協会職員として採用します。

介助員(学校・幼稚園)

☎支援教育課 ☎822-8513

▶**対象**=障害のある子どもの幼稚園や学校での生活に理解がある64歳以下▶**勤務地**=市内の小中学校、高校、特別支援学校、幼稚園⑨1月29日⑩☎で担当へ連絡後、履歴書を直接、市役所6階担当へ▷4月以降随時採用します。

市民協働審議会委員

☎市民生活課 ☎822-9699

▶**任期**=4月1日から2年間⑪市内在住・在勤・在学中で市民活動の参加経験があり、年6回程度の会議に出席できる20歳以上⑫選考2人(面接あり)⑬2月8日(月)⑭☎で担当へ連絡後、必要項目、市民活動の参加履歴と応募動機(800字程度)を郵送、☎(821-1522)、☎

(shimin-kyodo@city.yokosuka.kanagawa.jp)か直接、市役所2号館2階担当へ▷選任後は氏名を公表します。応募書類は返却しません。

サポセン運営懇話会構成員

☎市民生活課 ☎822-9699

▶**任期**=4月1日から2年間⑮市民活動に関心があり、年4回程度の会議に出席できる18歳以上で、市内在住・在勤・在学中か市内で市民活動を行っている人⑯選考9人⑰2月25日(休)⑱市民活動サポートセンター、行政センターか市☎で配布する応募用紙を郵送、☎(821-1522)、☎(shimin-kyodo@city.yokosuka.kanagawa.jp)か直接、市役所2号館2階担当へ▷選任後は氏名を公表します。応募書類は返却しません。

みどりを守る活動の協賛企業

☎自然環境共生課 ☎822-8331

市が運営する☎「みどりのよこすかチャリティークリック」にバナーを掲載する企業を募集します。いただいた協賛金は公園の花づくりや里山の保全活動に使用します▷詳細は担当へ。



みどりのよこすかチャリティークリック☎

横須賀創生プロジェクト

☎都市戦略課 ☎822-8258

交流人口の増加・雇用創出など地域経済を活性化する事業の計画を、市と横須賀商工会議所が支援します☎市内に実施拠点がある事業者⑳1月29日(金)▷詳細は市☎へ。

市民公益活動ポイント制度

☎市民生活課 ☎822-9699

▶**募集期間**=2月15日(月)~3月1日(月)☎来年3月までの活動でポイント券交付か寄付受領を希望する団体㉑市☎にある申請書を郵送、☎、☎か直接、市民活動サポートセンター(〒238-0041本町3の27ベイスクエアよこすか一番館1階☎828-3130☎828-3132☎info@yokosuka-supportcenter.jp)へ▷詳細は2月上旬から行政センターなどで配布する募集要領をご覧ください▶**説明会**=2月15日(月)10時~11時、消防局庁舎3階第2会議室㉒当日先着10人

おりょうと龍馬のイラスト

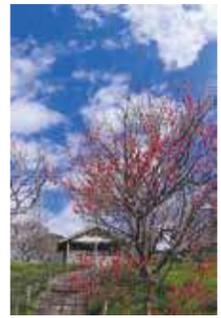
☎大津行政センター ☎836-3531

一般の部と子どもの部(小学生以下)でイラスト作品を募集します▶**テーマ**=おりょうと龍馬のわらじ卓球大会▶**規格**=A4サイズ以上㉓3月1日(月)㉔必要項目と提出部門を明記した用紙(様式自由)とイラストを郵送か直接、大津地域運営協議会(〒239-0808大津町3の34の40大津行政センター内)へ▷1人3点まで応募可。

田浦観光写真コンクール作品

☎田浦行政センター ☎861-4181

▶**テーマ**=田浦地域の自然景観・イベント・旧跡・史跡㉕2月1日(月)~4月28日(休)に応募写真を郵送か直接、田浦観光協会(〒237-0076船越町6の77田浦行政センター内)へ▷応募要領は市☎から入手可。



お知らせ

市・県民税(第4期)の納期限

☎納税課 ☎822-8204

2月1日(月)です。納付には便利な口座振替をご利用ください。



中止・変更・書面会議となる場合があります。最新の状況をご確認ください。

傍聴

議題は各担当へお問い合わせください

- ①**環境審議会みどり政策推進部会(第21回)**
1月19日(火)14時30分~16時30分
消防局庁舎4階災害対策本部室
☎自然環境共生課 ☎822-9832
- ②**総合教育会議**
1月21日(木)9時
市役所5階正庁
☎教育委員会総務課 ☎822-8468
- ③**精神保健福祉連絡協議会**
1月21日(木)15時~16時
市職員厚生会館(常葉中学校隣)
3階第1・2研修室
☎保健所健康づくり課 ☎822-4336
- ④**男女共同参画及び多様な性の尊重に関する審議会(第3回)**
1月25日(月)10時~11時30分
市役所3階301会議室
☎人権・男女共同参画課 ☎822-8228

- ⑤**障害者計画等検討部会(第7回)**
1月26日(火)10時
市職員厚生会館(常葉中学校隣)
4階第3研修室
☎障害福祉課 ☎822-9398
- ⑥**総合計画審議会(第3回)**
1月26日(火)13時30分~16時
消防局庁舎4階災害対策本部室
☎都市戦略課 ☎822-9784
- ⑦**人権施策推進会議(第3回)**
1月26日(火)14時~16時
市役所3階301会議室
☎人権・男女共同参画課 ☎822-8219
- ⑧**環境審議会温暖化対策推進部会(第14回)**
1月29日(金)14時~16時
消防局庁舎4階災害対策本部室
☎環境企画課 ☎822-8524
- ⑨**横須賀・三浦地区福祉有償運送市町共同運営協議会(第3回)**
2月2日(火)14時
市役所5階正庁
☎福祉総務課 ☎822-8245

- ⑩**児童福祉審議会 子ども・子育て分科会(第28回)**
2月4日(休)10時~12時
はぐくみかん5階会議室3・4
☎こども育成総務課 ☎822-8225
- ⑪**社会福祉審議会 福祉専門分科会(第12回)**
2月4日(休)14時~15時
市職員厚生会館(常葉中学校隣)
4階第3研修室
☎地域福祉課 ☎822-9804
- ⑫**社会福祉審議会 障害福祉専門分科会(第42回)**
2月4日(休)14時~15時
市職員厚生会館(常葉中学校隣)
3階第1・2研修室
☎障害福祉課 ☎822-9398
- ⑬**社会福祉審議会 高齢福祉専門分科会(第12回)**
2月4日(休)14時~15時
市職員厚生会館(常葉中学校隣)
1階体育ホール
☎健康長寿課 ☎822-8402

- ⑭**社会福祉審議会全体会(第42回)**
2月4日(休)15時15分~16時
市職員厚生会館(常葉中学校隣)
1階体育ホール
☎福祉総務課 ☎822-8269
- ⑮**国民健康保険運営協議会(第2回)**
2月5日(金)13時30分~15時
市役所3階301会議室
☎健康保険課 ☎822-8231
- ⑯**都市計画審議会(第141回)**
2月9日(火)14時~16時
消防局庁舎4階災害対策本部室
☎都市計画課 ☎822-8133
- ⑰**港湾審議会(第39回)**
2月12日(金)10時~12時
市役所5階正庁
☎港湾整備課 ☎822-9464

定員 抽選**1**85人**2**30人 **3**~**5**79~**17**10人 **6**20人

申込 いずれも10分前までに会場へ。

未接種の人はお早めに

1月31日(日)まで

3月31日(水)まで



保健
健康づ
☎822



接種期限が迫っています

高齢者インフルエンザ予防接種

高齢者肺炎球菌予防接種



保健所
くり課
-4385

傷病手当金支給期間の延長

健康保険課
☎822-8232(国民健康保険)
☎822-8272(後期高齢者医療)

支給対象期間が3月31日まで延長になりました。本市国保か神奈川県後期高齢者医療保険に加入している給与所得者で、新型コロナウイルス感染症に感染(疑い含む)のため就労できず、その期間が無給(減額)となった人。本市国保加入者は担当へ。後期高齢者医療保険加入者は、神奈川県後期高齢者医療広域連合コールセンター(☎0570-001120)へ。

マイナンバーカード休日交付予約

窓口サービス課 ☎822-8573

(マイナンバーカードを休日に受け取る場合は、「予約」が必要です。)

①1月23日(土)8時30分～11時30分
②2月13日(土)8時30分～11時30分・13時～15時。いずれも市役所2号館2階マイナンバーカード交付会場。マイナンバーカード申請後に市役所から届いた交付通知書(青い封筒に入ったはがき)を持つ人。①84人②110人。①1月11日(祝)～21日(祝)②2月1日(月)～10日(火)に必要項目と生年月日、希望時間(8時30分から30分ごと)をネット申込かコールセンター(☎822-2500/☎822-2539)へ。詳細は交付通知書に同封された案内をご覧ください。電子証明書の更新などの手続きは行いません。

国保・後期の保険料夜間納付相談

健康保険課 ☎822-8234

1月26日(火)～29日(金)17時～19時30分、市役所1階21番窓口。夜間通口からお入りください。納付期限内での納付が困難な人。被保険者証。電話相談・保険料の納付も受け付けます。

市有地の一般競争入札(売却)

財産管理課 ☎822-9593

物件(地番)	面積	最低売却価格
坂本町二丁目39番3	2,817.82m ²	1億7,500万円
森崎五丁目123番112	883.05m ²	5,810万円

▶入札期間(郵便型)=2月3日(火)～11日(祝)▶開札日時=2月12日(金)14時。☎で予約の上、1月25日(月)～2月2日(火)に直接、市役所5階担当へ。詳細は担当で配布する入札説明書が市。へ。

予診票の送付方法・時期の変更

こども健康課 ☎824-7141

1月から予診票(接種券)の様式と送付時期を変更します。詳細は担当へ。



案内

小型充電式電池の回収

資源循環推進課 ☎822-8469

リチウムイオン電池、ニッケル水素電池、ニカド電池を回収します。▶対象=モバイルバッテリーやデジタルカメラのバッテリーなどの充電式電池(リサイクルマークがあり、電極をテープなどで絶縁したもの)▶回収場所=市役所1階正面玄関・北口玄関、エコミル、アイクル



減速とハイビームで交通事故防止

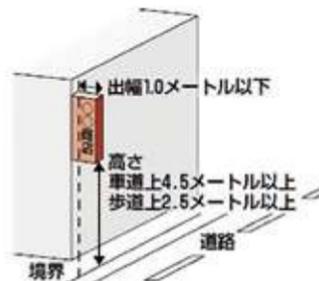
地域安全課 ☎822-8217

交通事故防止のため、次のことに注意しましょう。▶自動車運転するときは「ハイビーム」を適切に使用する。▶他の車両とすれ違うときや後ろを走行するときは「ロービーム」を使用する。▶夜間は日中よりも速度を遅く認識する傾向があるため、常に速度を確認する。

広告看板の設置ルール

道路維持課 ☎822-8274

道路の上空にはみ出す「突き出し看板」を設置するときは、道路管理者の道路占用許可が必要です。新たに設置する場合や未申請で看板を設置している場合は必ず申請し、次のルールを守ってください。▶占用料金を納付すること。▶下図の基準を満たすこと。



▶置き看板を道路に設置することは禁止されています。

求人募集はハローワークへ

経済企画課 ☎822-9523

事業者が採用や増員などを検討している場合の相談はハローワークをご利用ください。☎ハローワーク横須賀求人企画部門 ☎824-8609(31#)

税申告に関するお知らせ

給与支払報告書の提出

市民税課 ☎822-8192

期限 2月1日(月)

対象 事業所・個人事業主

提出先 給与受給者のことし1月1日現在の住所がある市区町村

▶報告書は市役所2階市民税課、行政センター、役所屋にあります。市。からも入手可。

償却資産の申告

資産税課 ☎822-8202

期限 2月1日(月)

対象 ことし1月1日現在、市内に事業用の資産(機械・設備・備品など)がある人

申告 ▶初めて申告する人=持っている全ての資産

▶前回申告した人=昨年中に増減した資産

▶申告書がないときは郵送します。詳細は資産税課へ。

指定NPO法人への寄付税額控除

市民生活課 ☎822-9699

個人市民税から寄付金の最大6%を税額控除します。①②⑤の法人は所得税から寄付金の最大40%が税額控除されます。

①産業クラスター研究会=地域経済の活性化

②横須賀国際交流協会=国際交流

③アクションおっぱま=地域資源の保存・活用

④YMCAコミュニティサポート=公益活動支援など

⑤アンガージュマン・よこすか=不登校・ひきこもりの子どもや家族の支援

納付額確認書(税申告用)の発送

昨年中に納付した保険料の納付額を記載しています。

▶介護保険・後期高齢者医療保険=1月19日(火)

▶国民健康保険=1月29日(金)

▶事前に確認したい場合は各担当へ。

介護保険課 ☎822-8293

健康保険課 ☎822-8234(国民健康保険)

☎822-8272(後期高齢者医療)

医療費通知の発送

確定申告の医療費控除の添付書類としても使用できます。

▶国民健康保険=2月上旬(1月～11月診療分)、3月上旬(12月診療分)

▶後期高齢者医療保険=2月中旬(1月～11月診療分)、3月中旬(12月診療分)

▶医療費控除の申告の問合せは横須賀税務署(☎824-5500)へ。

健康保険課 ☎822-8232(国民健康保険)

☎822-8272(後期高齢者医療)

保健所の相談・検査など

保健所健康づくり課

横須賀こころの電話

月～金曜日 16時～23時
土・日曜日、祝・休日 9時～23時
第2水曜日 16時～翌6時
☎830-5407

精神保健福祉・ひきこもり相談

月～金曜日 8時30分～17時
☎822-4336

感染症(結核など)の相談

月～金曜日 8時30分～17時
☎822-4317

エイズ・性感染症の相談

月～金曜日 8時30分～17時
☎825-6117

B型・C型肝炎ウイルス検査

月・水・金曜日 8時45分～9時45分
第2・第4水曜日 13時15分～14時15分
☎13歳以上 ☎822-4317

骨髄バンクのドナー登録

第4木曜日 9時～11時
☎18歳～54歳 ☎822-4385

1月・2月の相談・検査など

横須賀断酒新生活会による酒害相談

19日(火)・22日(金)、13時30分～19時
☎(822-4336)で担当へ。

自死遺族相談(個別)

1月13日(火)、2月10日(火) 13時30分・14時30分
☎(822-4336)で担当へ。

精神障害者家族語らいの会

14時～15時
☎(822-4527)で担当へ。

女性医師による女性健康相談

1月20日(火)13時30分～15時
☎女性 ☎(822-4527)で担当へ。

自死遺族分かち合いの会

14時～16時
☎(822-4336)で担当へ。

ひきこもり本人の会ひだまりん

9時30分～12時
☎(822-4336)で担当へ。

市民健診・特定健診の受診はお早めに

市内委託医療機関の健康診査(成人・後期高齢者・特定)、がん検診の受診期限は2月28日(日)です。早めに予約して受診しましょう。

▶保健所健診センターで実施するがん検診・骨密度検診の予約は予約受付(☎822-4351)へ。

証明書のキャッシュレス決済開始

窓窓口サービス課 ☎822-8563

住民票の写しなどの証明書を請求したときに、手数料の支払い方法として交通系ICカード「Suica」と「PASMO」が利用できるようになりました▶**利用可能窓口**=市役所1階窓口サービス課、役所屋中央店

災害緊急協力事業者の登録

窓危機管理課 ☎822-8410

自然災害や市民生活に著しい障害を与える事態が発生か発生する恐れがあるときに、市の要請に基づき被災現場などの復旧活動や予防活動を行う事業者の登録(更新)を行います☎1月18日(月)~2月5日(金)に市圃にある申込書を郵送か直接、市役所4階担当へ。

青少年の家の「ランドセル置場」

窓青少年会館 ☎823-7630

こども

▶**利用可能日時**=登校日の月~金曜日13時~18時(10月~3月は17時まで)☎帰宅時に保護者などが仕事などで家にいない市内の小学校1年生~3年生☎各施設先着20人▶事前申請が必要です。申請は直接、利用したい施設へ。来年度の利用予約は2月1日(月)受付開始。

職業技術校等就学者奨励金

窓経済企画課 ☎822-9523

指定の職業技術校へ入校した市内在住の人に奨励金を支給します▶**かなテクカレッジ4月生Ⅱ期募集**=1月12日(火)~2月8日(月)▶ハローワークでの事前手続きが必要です。詳細は県産業人材課(☎045-210-5715)か県圃へ。

高齢者へのPCR検査費用助成

窓健康長寿課 ☎822-9996

シニア

市内の協力医療機関でのPCR検査、抗原定量検査費用の一部を助成します☎検査当日に65歳以上で、無症状で検査を希望する人▶詳細は市圃へ。

看護職キャリアカウンセリング

窓地域医療推進課 ☎822-4751

1月14日(木)、2月12日(金)、3月16日(火)14時~17時(1人30分)、ウェルシティ市民プラザ☎看護職、看護学生が看護職を目指す人☎各開催日の3日前までに必要項目を☎(info@nurse-cs.com)か看護職キャリアサポートYOKOSUKA圃へ▶詳細は同圃へ。

公園整備工事説明会

窓公園建設課 ☎822-9562

中止☎15時~15時、久里浜コミ1丁目第2公園の整備工事の説明☎先着20人☎1月11日(祝)~13日(火)に必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500☎822-2539)へ。

三笠循環バスの運休

窓観光課 ☎822-8567

修理・点検のため、1月27日(火)~3月4日(木)まで運休します。

青少年育成推進員活動体験発表会

窓青少年会館 ☎824-5377

今年度は規模を縮小し、青少年育成推進員のみで行います。

組曲「横須賀」演奏会の中止

窓文化振興課 ☎822-8116

毎年4月に開催している組曲「横須賀」演奏会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止します。

相談など

行政書士会による終活などの相談

窓市民相談室 ☎822-8114

1月13日~2月17日のうち水曜日13時~14時・15時、市役所1階市民相談室☎終活、遺言、相続、外国人の在留資格など☎各先着3人☎1月12日(火)9時以降に☎で担当へ。

税理士会による相続税相談

窓市民相談室 ☎822-8114

1月27日(火)13時~16時(1人30分)、市役所1階市民相談室☎先着6人☎1月12日(火)10時以降に☎で東京地方税理士会横須賀支部(☎824-4193)へ。

高齢者・介護者のこころの相談

窓地域福祉課 ☎822-8291

2月2日(火)・9日(火)・16日(火)13時30分~14時30分、中央健康福祉センター☎☎で担当へ。

専門医によるもの忘れ相談

窓健康長寿課 ☎822-8135

2月4日(木)13時・13時20分・13時40分、2月25日(木)14時・14時20分・14時40分、総合福祉会館☎認知症と診断されたことはないが、もの忘れが気になる人とその家族☎☎で担当へ。

空き家所有者・管理者向け相談会

窓まちなみ景観課 ☎822-8077

中止☎15時~16時、市役所5階正専門家による空き家の処分・相続相談☎1月20日(火)☎☎で担当へ▶申込多数の場合、お断りすることがあります。

特定健診結果まるごと相談会

窓健康長寿課 ☎822-8227

2月17日(火)9時30分・10時30分・13時30分・14時30分・15時30分、市役所内の会議室☎保健師によるアドバイス☎横須賀市国保加入者で特定健診を受けた人☎各先着1人☎2月2日(火)~16日(火)に☎で担当へ。

認知症介護者の集い

窓地域福祉課 ☎822-8291

2月17日(火)13時30分~15時、総合福祉会館☎認知症の人を介護している家族☎☎で担当へ▶同伴する認知症の人のお世話を希望する人は2月9日(火)までに☎で担当へ。

弁護士による養育費相談

窓こども青少年給付課 ☎822-0133

2月20日(土)9時~15時、はぐくみかん☎市内在住のひとり親になる予定の人かひとり親(国際離婚の相談優先)☎先着4人☎2月1日(月)以降に☎で担当へ。



市民相談室 ————— 市役所1階 ☎822-8114 —————

中止・変更となる場合があります。

- 1 市への要望・民事問題 月~金曜日 8時30分~17時
- 2 法律相談(弁護士) 月・水・金曜日 13時~16時(1人30分)
- 3 登記・相続などの相談(司法書士) 第2火曜日 13時~16時
- 4 登記・境界などの相談(土地家屋調査士) 第2火曜日 13時~16時
- 5 宅地建物相談(宅地建物取引士) 第4火曜日 13時~16時
- 6 税務相談(税理士) 第2木曜日(2月は10日(火)) 13時~16時
- 7 行政サービスなどの相談(行政相談委員) 第3火曜日 13時~16時
- 8 交通事故相談(専門相談員) 月・水・金曜日、第1・第3木曜日 9時~12時・13時~15時30分(電話相談 ☎822-8287)
- 9 労働・年金などの相談(社会保険労務士) 第1火曜日 13時~16時
- 10 終活・相続・成年後見などの相談(行政書士)
 - 追浜・衣笠・久里浜行 ☎ 火曜日 13時30分~16時30分
 - 田浦・大津・北下浦行 ☎ 水曜日 13時30分~16時30分
 - 逸見・浦賀・西行政セ ☎ 木曜日 13時30分~16時30分
 - 市民相談室 ☎ 第4木曜日 13時~16時

☎**申込** 2~9と10の市民相談室 2週間前の9時以降に☎で市民相談室へ。

中止

相談窓口 ————— 12時~13時を除く場合あり —————

- 消費生活の苦情・多重債務**
 - 月~金曜日 9時~16時
 - 消費生活センター ☎821-1314
- 住宅の新築・増改築・補修**
 - 金曜日 13時~16時
 - 建築指導課 ☎822-8319
- 空き家の所有者・管理者の悩み**
 - 月~金曜日 8時30分~17時
 - まちなみ景観課 ☎822-8077
- 障害者の就労・職場定着**
 - 月~金曜日 8時30分~17時15分
 - よこすか就労援助センター ☎820-1933
- 障害者・高齢者の金銭管理**
 - 月~金曜日 8時30分~17時
 - 横須賀あんしんセンター ☎821-3605
- 生活・食の困窮、ひきこもりの人の訪問支援・就労体験**
 - 月~金曜日 9時~16時
 - 生活福祉課 ☎822-8070
- 福祉の総合相談窓口**
 - ほっとかん(地域福祉課)**
 - 月~金曜日 8時30分~17時
 - 高齢・認知症・病気・障害・後見・生活困難などにまたがり相談先に迷う困り事 ☎822-9613
 - 電話で終活登録**
 - 月~金曜日 9時~17時
 - 地域福祉課 ☎822-8570
- 女性のためのDV相談**
 - 月~金曜日 10時~16時
 - (面接相談は予約制)
 - こども家庭支援課 ☎822-8307
- 女性の人間関係・生活上の悩み**
 - 月・水・金曜日 9時~16時
 - (面接相談は予約制)
 - デュオよこすか 女性のための相談室 ☎828-8177
- 学校生活に関わること(教育相談)**
 - 月~金曜日 9時~17時
 - 支援教育課 ☎822-8564
- 子育て相談(24時間)**
 - 子育てホットライン ☎822-8511
- 子どもの心配・悩み**
 - 月~金曜日 9時30分~17時
 - (面接相談は予約制)
 - こども家庭支援課 ☎823-3152
- 子どもの虐待・障害・非行、里親制度に関わること**
 - 月~金曜日 8時30分~17時
 - 児童相談所 ☎820-2323
- ひとり親家庭の生活**
 - 月~金曜日 9時~16時(予約制)
 - こども青少年給付課 ☎822-0133
- ひとり親の就労**
 - 月・水・金曜日 9時~16時(予約制)
 - はぐくみかん就労相談 ☎822-9808

献血にご協力ください

会場 横須賀中央駅前 Yデッキ広場ほか

日程など詳細は、神奈川県赤十字血液センター☎をご覧ください

神奈川 血液 検索

保健所健康づくり課 ☎824-7501

新型コロナウイルス感染症には誰もが感染する可能性があります。

差別、偏見、いじめなどはやめましょう。

人権・男女共同参画課 ☎822-8219

講座・催し

わいわい広場「出張親子サロン」
☎保育課 ☎822-9004

中止
▶池上コミセン=1月13日(水)▶長井
コミセン=1月20日(水)▶北
井の原コミセン=1月27日(水)▶浦賀
道(浦賀~久里浜)=2月17日(水)9時30分~12時30分
▶河津桜とソレイユの丘=2月22日(月)9時~12時30分

光ファイバセンサってなに
☎経済企画課 ☎822-8122

1月22日(金)18時~19時40分、産業交流プラザ☎先着40人☎1月12日(火)以降に☎で横須賀市産業振興財団(☎828-1631)へ。

シティガイドツアー
☎観光課 ☎822-8294

いずれも雨天中止☎各抽選30人☎500円(いずれも保護者同伴の小学生以下は無料)②別途渡船料)☎全員の必要項目をはがき(1通につき4人まで)で横須賀市観光協会(☎238-0004小川町すか古利~12浦賀道(浦賀~久里浜)=2月17日(水)9時30分~12時30分☎2月10日(水)③河津桜とソレイユの丘=2月22日(月)9時~12時30分☎2月15日(月)

赤ちゃんの予防接種講座
☎南健康福祉センター ☎836-1511

中止
13時30分~14時45分、☎市内在住の妊婦とその配偶者など☎1月22日(金)☎必要項目を☎か☎(836-1055)で担当へ▷申込多数の場合、お断りすることがあります。

モバイル移動販売セミナー
☎経済企画課 ☎822-9523

1月29日(金)14時~16時、横須賀商工会議所(平成町)☎キッチンカーの運営方法など▷申込方法など詳細は市☎へ。

初心者向け手話教室
☎障害福祉課 ☎822-9398

2月2日~3月9日のうち火曜日18時30分~20時30分(23日を除く、全5回)、総合福祉会館☎全回参加できる市内在住・在勤・在学の人☎抽選15人☎1月17日(日)☎必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500☎822-2539)へ。

よこすか野菜市 in 市役所
☎農業振興課 ☎822-9395

中止
13時~14時、市役所1階市切れ次第終了)

救急法講習会
☎救急課 ☎821-6507

①普通救命講習会 I =2月6日(土)10時~12時・13時~15時、消防局庁舎②上級救命講習会=2月17日(水)9時~16時、消防局庁舎③外傷救護法講習会=2月25日(火)9時30分~11時30分、市健康センター☎1月11日(火)以降に必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500☎822-2539)へ。



ひとり親向け講演会・交流会
☎子ども青少年給付課 ☎822-0133

中止
《とことろ》ウェルシティ市民プラザ☎市内在住のひとり親家庭の親子▶講演会「ひとり親の生活」=2月7日(日)10時~12時、20人▶ひとり親交流会=2月7日(日)13時~15時、20人☎1月11日(火)以降に☎か☎でよこすかひとり親サポーターズ・ひまわり(☎070-6635-7365☎ yokosuka_himawari@yahoo.co.jp)へ。

横須賀エコツアー
☎自然環境共生課 ☎822-9749

▶見てみよう観音崎の地層=2月11日(水)10時~12時30分、県立観音崎公園(荒天中止)☎小学生以上(小学生は保護者同伴)☎先着10人☎1月25日(月)~2月9日(火)に全員の必要項目を☎、☎か☎で観音崎公園パークセンター(☎843-8316☎844-4150☎info-kanonzki@kanagawaparks.com)へ▷エコツアー☎からも申込▷当日の開催確認は8時以降に☎(https://www.yokosuka-yksk.jp/list.html)かコールセンター(☎822-2500)へ。



「浦賀の映画学校」完成上映会
☎企画課 ☎822-8121

中止
13時~11時、文化会館☎☎抽選200人☎1月11日(火)~24日(日)に必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500☎822-2539)へ▷小学生以下は保護者同伴。

「暮らしの中の人権を考える」講座
☎生涯学習課 ☎822-8483

▶新型コロナウイルス感染拡大が心と与える影響と心のケア=2月16日(火)
▶災害直後と避難生活で命と健康を守るためには?高齢者・障害者・子ども・

女性などの視点から=3月1日(月)。いずれも14時~15時30分、まなびかん☎各先着20人☎1月12日(火)以降に必要項目と希望日をはがき、☎、☎(822-6849)か☎(se-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp)で担当へ▷手話通訳・要約筆記・託児(先着・有料)希望者は各開催日の2週間前までに担当へ。

土曜科学教室「省エネ」
☎教育研究所 ☎836-2447

中止
2月20日(土)9時30分~12時、教育研究所☎特別支援学校を含む市内在学の小学校5・6年生☎抽選20人☎500円☎1月11日(火)~25日(月)に必要項目と学校名、学年をネット申込かコールセンター(☎822-2500☎822-2539)へ。

三浦一族研究会 入門講座(座学・散策)
☎文化振興課 ☎822-8116

2月20日(土)13時~16時15分・27日(土)10時~12時30分か14時~16時30分(全2回)、ヴェルクよこすか☎抽選40人☎千円☎1月28日(木)☎必要項目を往復はがきか☎(cup-pc@city.yokosuka.kanagawa.jp)で担当へ▷27日の時間は指定できません。

ふたりではじめる妊活Life
☎子ども健康課 ☎824-7141

2月20日(土)14時~15時30分、オンライン開催☎先着20組☎1月11日(火)~2月14日(日)に必要項目をネット申込へ。



予防接種と感染症の県民公開講座
☎子ども健康課 ☎824-7141

中止
13時~16時、横須賀市医師会☎2月12日(金)☎必要項目を☎か☎で横須賀市医師会(☎822-0542☎823-4534)へ▷同会☎からも申込可。申込多数の場合、お断りすることがあります。

市民スポーツ教室
☎スポーツ振興課 ☎822-8493

中止
4階担当、市体育会館、市☎にある「スポーツ教室ガイド」へ▷市内在住の人が対象です。



▶F・マリノスふれあいフットサルタイム▷小学校1年生~3年生=1月27日(水)、横須賀アリーナ。1月13日(水)・29日(金)、南体育会館。いずれも17時▷小学校4年生~6年生=1月15日(金)、横須賀アリーナ。1月20日(水)、南体育会館。いずれも17時▷18歳以上=1月13日(水)・29日(金)19時、南体育会館☎各当日先着40人☎千円☎横浜マリノス(株)ふれあい・ホームタウン事業部 ☎045-285-0675

FMブルー湘南 78.5MHz
発信中
インターネットサイマルラジオ
耳で聞く☎☎よこすか

シニアの講座・催し

医師から運動を禁止されている人は、参加できない講座があります。詳細は各担当へ。

- 1 続けよう フレイル予防**
2月19日(金)10時~11時30分、大津コミセン☎65歳以上☎先着20人 [受付]1月11日(火)~2月11日(火)
- 2 関節らくらく教室**
3月1日~22日のうち月曜日10時~11時30分(全4回)、西コミセン☎65歳以上で膝や腰の痛みがあり、運動の必要がある人☎抽選20人 [受付]1月4日(月)~24日(日)
- 3 元気を保つ食事のコツ**
3月15日(月)10時~11時30分、大津コミセン☎65歳以上☎抽選15人 [受付]1月4日(月)~24日(日)
- 4 生きがい講座**
☎60歳以上☎教材費のみ一部自己負担☎2月20日(土)▷定員は抽選で初めての人を優先。
▶公郷老人憩いの家(☎238-0022 公郷町6の1☎854-0206)▷スマホを体験してみよう=3月2日(火)13時30分~15時☎8人
▶船越老人福祉センター(☎237-0076 船越町8の2の5☎861-4545)▷イキイキおしゃべり教室=3月3日(水)・17日(水)10時30分~12時(全2回)☎8人▷ネイル教室=3月5日(金)10時30分~12時☎8人
▶池上老人福祉センター(☎238-0035 池上4の6の1☎853-1051)▷スマホを体験してみよう=3月3日(水)13時30分~15時☎8人
▶秋谷老人福祉センター(☎240-0105 秋谷3の6の25☎857-0710)▷ネイル教室=3月9日(火)10時30分~12時☎8人

▶いずれも対象は市内在住の人です。
☎ 1~3 必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500☎822-2539)へ。
☎ 4 必要項目と性別、講座名を往復はがきで各会場へ。
☎ 健康長寿課 1~3 ☎822-8135 4 ☎822-8255

施設情報

2/7まで休館 浦賀コミュニティセンター

【申込方法】各締切日までに必要項目(郵便番号、住所、氏名とフリガナ、年齢、電話番号)と講座名を往復はがき、☎(西コミセンを除く)、☒か直接(返信用はがきを持参)、各コミセンへ。
【お願い】いずれも公共交通機関でご来場ください。

【案内】内容、持ち物など詳細は市☎、チラシをご覧ください。各コミセンにお問い合わせください。



市☎

追浜コミュニティセンター

〒237-0061 夏島町9
☎☎865-1145
opph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

パパママのための防災講座

2月27日(出)10時~12時、追浜コミセン☎抽選20人☎2月8日(月)

田浦コミュニティセンター

〒237-0076 船越町6の77
☎☎861-9007
taph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

チェーンステッチで眼鏡ケース

2月16日(火)、3月2日(火)・16日(火)9時30分~12時(全3回)、長浦コミセン☎抽選15人☎千円☎2月2日(火)



逸見コミュニティセンター

〒238-0045 東逸見町2の29
☎☎823-3205
heph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

ボールで爽快ストレッチ

3月5日(金)・12日(金)・19日(金)10時~11時30分(全3回)、逸見コミセン☎抽選15人☎150円☎2月18日(木)

衣笠コミュニティセンター

〒238-0022 公郷町2の11
☎☎852-3596
kiph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

「源氏物語」を読む

2日(金)・19日(金)10時~13時(全3回)、衣笠コミセン☎抽選20人☎1月22日(金)

大津コミュニティセンター

〒239-0808 大津町3の34の40
☎☎835-2872
ooph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

Let'sベビーダンス

【子ども】3月4日(木)・11日(木)10時30分~12時(全2回)、大津コミセン☎全回参加できる首の据わった0歳児~1歳6カ月児とその保護者☎抽選12組☎200円☎2月18日(木)▷申込時に全員の必要項目(お子さんは生年月日)を明記。



浦賀コミュニティセンター

〒239-0822 浦賀5の1の2
☎☎841-4184
uph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp
【分館】〒239-0822 浦賀7の2の1
☎☎842-4121
uragabunka@cyber.ocn.ne.jp

将棋の定跡講座

【中止】日(月)10時~11時30分
☎☎全回参加できる人☎抽選12人☎1月22日(金)
浦賀道をゆく 追浜~県立大学
2月25日~3月18日のうち木曜日13時~15時30分(全4回)、浦賀コミセン分館ほか☎全回参加できる健脚な人☎抽選25人☎150円☎2月5日(金)▷申込みは分館へ。

久里浜コミュニティセンター

〒239-0831 久里浜6の14の2
☎☎834-1471
kuph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

うたってあそぼうABC

【中止】2月1日(月)・8日(月)10時~10時40分(全3回)、久里浜コミセン☎1歳6カ月児~未就園児とその保護者☎抽選5組☎300円☎1月14日(木)
文学講座「考察 菊池寛」
【中止】時~14時30分(全3回)、久里浜☎▶火曜コース=2月2日・9日・16日▶木曜コース=2月4日・18日・25日☎各抽選25人☎1月23日(出)▷申込時にコース名を明記。

西コミュニティセンター

〒240-0101 長坂1の2の2
☎☎857-0896
niph-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

知っておきたい相続・遺言のこと

2月12日(金)・19日(金)・26日(金)10時~12時(全3回)、西コミセン☎全回参加できる人☎抽選40人☎1月26日(火)▷昨年度に新型コロナウイルス感染症の拡大防止により中止となった講座のため、受講予定だった人を優先。

読み聞かせと手遊び歌

【子ども】2月12日(金)10時30分~11時、西コミセン☎未就学児とその保護者▷参加多数の場合、お断りすることがあります。

親子いちご狩りといちご大福作り

【子ども】2月27日(出)①9時~12時②13時~16時、西コミセンほか☎4歳~小学生とその保護者☎各抽選20人☎1,550円☎2月8日(月)▷1組3人まで申込可。申込時に全員の必要項目と希望時間(①・②)を明記。

その他の施設

アイクル

〒237-0062 浦郷町5の2931
☎866-1196
aicle@city.yokosuka.kanagawa.jp

リサイクル体験教室

【中止】し飾り=1月29日(金)10月20日(水)

▶紙パックのいす=2月10日(火)10時~15時☎1月27日(水)

☎いずれも市内在住の人☎各抽選10人☎必要項目と教室名をはがきか☒でアイクルへ。

まなびかん

〒238-0046 西逸見町1の38の11
ウェルシティ市民プラザ
☎822-4838

まなびの2Days

【中止】30日(出)☎講師デビュー向けパソコン体験・子ども向け将棋体験など☎1月16日(出)☎必要項目と催し名をはがき、☎、☒か直接、まなびかんへ▷定員は催しにより異なります。詳細はまなびかんへ。

活動弁士と無声映画の世界

【中止】3時30分~15時30分☎☎700円☎1月16日(出)☎必要項目をはがき、☎、☒か直接、まなびかんへ。

よこすかジュニアアカレッジ

【中止】(室)=1月30日(出)14時30分~16時30分☎小学校4年生~6年生☎抽選14人(市内在住・在学の人を優先)☎1月16日(出)☎必要項目をはがき、☎、☒か直接、まなびかんへ。

シニア向けスマートフォン教室

【中止】時~12時(超入門コース)分~15時30分(やさしい基礎コース)☎各抽選12人☎600円☎1月21日(木)☎必要項目とコース名をはがき、☎か直接、まなびかんへ。

こどもの講座・催し

1 プレママ・プレパパ教室

【中止】10時15分~10時30分・11時~12時15分・13時45分~15時・16時45分(受付開始は15分前)、北健康福祉センター☎講話など☎妊婦とその配偶者かパートナー☎各5組(受付)1月11日(祝)~2月4日(木)

2 離乳食スタート教室

【中止】北健康福祉センター②2月10日(火)、中央健康福祉センター、西健康福祉センター④2月24日(火)、南健康福祉センター。いずれも13時30分~14時30分☎4カ月児~6カ月児の保護者☎①③8人②10人④6人(受付)いずれも1月12日(火)以降☎①1月25日(月)②2月3日(火)③2月8日(月)④2月17日(火)

3 離乳食ステップアップ教室

【中止】中央健康福祉センター②2月24日(火)、久里浜コミセン。いずれも11時☎7カ月児~9カ月児の保護者☎①10人②6人(受付)いずれも1月12日(火)以降☎①2月3日(火)②2月17日(火)

4 10カ月からの食事と歯の教室

【中止】久里浜コミセン②2月19日(金)、中央健康福祉センター。いずれも11時☎10カ月児~1歳3カ月児の保護者☎①6人②8人(受付)いずれも1月12日(火)以降☎①1月26日(火)②2月14日(日)

5 離乳食・幼児食相談会

2月17日(火)10時~10時30分・10時30分~11時・11時~11時30分・11時30分~12時、中央健康福祉センター☎0歳児~未就学児の保護者☎各4人(受付)1月12日(火)~2月11日(祝)

6 幼児食スタート教室

【中止】時~11時、南健康福祉センター☎1歳6カ月児~2歳6カ月児の(受付)1月12日(火)~2月1日(月)

▶いずれも対象は市内在住の人、定員は先着です。
☎ 必要項目をネット申込かコールセンター(☎822-2500☎822-2539)へ。
☎ 1 ☎子ども健康課 ☎824-7141
☎ 2~6 ☎中央健康福祉センター ☎824-7632



伝言板

問合せは直接、各連絡先(☎)へ

兼若和也展「鬼」

2月26日(金)までの第2・第4木曜日、金・土曜日10時30分~19時30分(祝日を除く、木曜日は17時30分まで)、ヨコスカアートセンター(上町)
[連]越中 ☎876-9272

横須賀洋蘭クラブ洋蘭展

【中止】8日(月)10時~17時(で)、はまゆう会館
[連]大津 ☎851-1196

3月号掲載記事の申込(3月11日~4月10日の催し)

1月15日(金)までに記事(タイトル15文字以内、本文60文字以内)と連絡先をはがき、☎か☒で広報課(☎822-4711☎dengonban@city.yokosuka.kanagawa.jp)へ。

▶掲載基準=市民や市民のグループが不特定多数の人を対象に市内で開催する無料の催し。政治・宗教・営利・会員募集目的でないもの。▷申込多数の場合、抽選となります。

2/7まで休館 ヴェルクよこすか

〒238-0006 日の出町1の5
☎822-0202 ㊟824-4462
健康体操・健康趣味教室
▶健康体操(ヨガなど)▷メニュー、費用など詳細はヴェルクよこすかへ。
▶健康趣味教室(フラダンス入門) = ㊟抽選9人 ㊟6千円
▶開催期間=いずれも2~3月㊟1月4日(月)~15日(金)に必要項目と教室名を往復はがきでヴェルクよこすかへ。
ヴェルク会館まつりの中止
毎年2月に開催しているヴェルク会館まつりは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止します。

2/7まで休館 産業交流プラザ

〒238-0041 本町3の27
ベイスクエアよこすか一番館
☎828-1630 ㊟821-1200
コワーキングスペース
テレワーク拠点として利用できるマイスペース(4席 ㊟1時間100円)とコ・スペース(10席・無料)を設置しています▷利用方法など詳細は産業交流プラザ㊟へ。



くりはま花の国

〒239-0832 神明町1
☎833-8282 ㊟833-8291

パークゴルフ初心者講習会
中止 ㊟2月12日(金)9時30分(中止) ㊟各先着12人 ㊟500円 ㊟1月15日(金)㊟2月5日(金)㊟1月11日(祝)以降に必要項目を ☎か㊟でくりはま花の国へ。

豆まき鬼退治

中止 ㊟13時~14時、ハーブ園展望台(雨天のときは7日(日)) ㊟小学生以下(未就学児は保護者同伴) ㊟100円



ソレイユの丘

〒238-0316 長井4丁目地内
☎857-2500 ㊟855-0850

サービスデー
証明書提示で駐車料金無料、「海と夕日の湯」入浴料200円割引
▶市民感謝デー=1月10日(日)・17日(日) ㊟市内在住の人
▶シルバーデー=水曜日 ㊟65歳以上

光の丘水辺公園

〒239-0847 光の丘4の1
☎㊟849-7650
mizube@ryokukazouen.jp

早朝探鳥会
中止 ㊟8時~8時15分

自然観察会
中止 ㊟9時30分~11時30分
㊟日公園管理事務所前集合(雨天中止)
継承の森イベント「カエルクラブ」

こども
2月6日(土)、3月6日(土)、4月3日(土)9時30分~11時30分(全3回) ㊟卵からカエルになるまでの成長観察 ㊟小学生 ㊟先着10人 ㊟150円 ㊟1月11日(祝)~18日(月)に必要項目と学年を往復はがき、㊟か㊟で光の丘水辺公園へ。



しょうぶ園

〒238-0033 阿部倉18の1
☎853-3688 ㊟851-5600

花火の会「冬の華」の中止
毎年2月に開催している花火の会「冬の華」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止します。

2/7まで休館 横須賀美術館

〒239-0813 鴨居4の1
☎845-1211
art-event@city.yokosuka.kanagawa.jp

企画展「児童生徒造形作品展」

中止 ㊟25日(月)▷入場を制限する予定です。混雑状況を横須賀美術館公式ツイッターなどで確認できます。空いている時間に少人数でお越しください。



所蔵品展
▶特集「島田章三」=4月4日(日)まで
谷内六郎(週刊新潮 表紙絵)展
▶花図鑑=4月4日(日)まで
冬のシネマ「ローラ」(1961年)

延期 ㊟日(日)17時50分~20時 ㊟1千円 ㊟1月20日(祝)㊟全員の必要項目と希望日、人数をはがきか㊟で横須賀美術館「冬シネマ係」へ。
休館日
1月1日(祝)~4日(月)、2月1日(月)

2/7まで休館 自然・人文博物館

〒238-0016 深田台95
☎824-3688

企画展示
▶浦賀からやってきた資料たち=2月28日(日)まで
トピックス展示

▶湊町・ヴェルニー公園の歴史と遺産 =1月31日(日)まで
▶新着標本2021 =1月23日(土)~3月28日(日)

みんなの理科フェスティバル
㊟1月23日(土)・24日(日)9時、文化会館

中止 ▶みんなの発表会 =1月23日(土)10時~14時、文化会館

中止 ㊟1月23日(土)14時~16時、

中止 ㊟11時30分、自然・人
ミュージアムトーク(自然館)

中止 ㊟3時~14時 ㊟当日先着
天神島ガイドツアー

中止 ㊟3時~14時、天神島臨海
雨天中止 ㊟当日先着20人(小学生以下は保護者同伴) ㊟50円



横須賀ジオツアー

2月13日(土)・20日(土)、3月6日(土)・20日(祝)10時~12時(全4回)、自然・人文博物館ほか(雨天中止) ㊟中学生以上 ㊟抽選20人 ㊟50円(野外の回のみ) ㊟1月23日(土)㊟必要項目を往復はがきで自然・人文博物館へ。

休館日
月曜日(1月11日を除く)、1月1日(祝)~3日(日)・12日(火)

図書館

中央図書館	☎822-2202
児童図書館	☎825-4417
北図書館	☎866-0516
南図書館	☎836-0718

中止 ㊟中央図書館) ㊟後の自画像)・24日「上海特急(字幕)」・31日「劇場版ダーウィ

ンが来た!アフリカ新伝説)、2月7日「ほら男爵の冒険(字幕)」。いずれも10時・14時 ㊟各当日先着30人
幼児・小学生えいが会

中止 ㊟1月27日(火)15時30分 ㊟当日先着15人 ▶北図書館 =1月31日(日)14時30分 ㊟当日先着10人

課題解決コーナー(中央・北・南)
1月29日(金)~2月24日(火) ▶テーマ=ペットとの暮らし、大切な家族を守るために ㊟関連図書の展示、ブックリスト・パンフレットの配布など
新刊ブックトーク(児童図書館)

中止 ㊟4時~15時 ㊟子ども向け ㊟子どもと本をつなぐ活動(読み聞かせなど)をしている16歳以上 ㊟先着30人 ㊟1月13日(火)以降に ☎で児童図書館へ。

休館日
月曜日(1月11日を除く)、1月1日(祝)~3日(日)・12日(火)・28日(火)

横須賀芸術劇場

◆高橋竹童 津軽三味線演奏会
2月7日(日)11時30分・15時30分
開演 小劇場

◆N響メンバーによる
アフタヌーン・コンサート vol.3
2月8日(月)14時開演 小劇場

予約は ☎823-9999
かホームページへ

横須賀芸術劇場 検索 劇場HP

ヨコスカ名鑑

16ミリ試写室
会長 松澤澄江さん

慣れた手つきでフィルムを手繰り、映写機にセットしてスイッチを押す。映写機から映し出された映像はデジタルのように鮮明な画質ではなかったが、どこか味のあるものだった。

「16ミリもいいものでしょう?」と話すのは16ミリ試写室(以下「会」)の松澤会長だ。

松澤会長を訪ねたのは、活動の記録をまとめた40周年記念誌「かがやきパートⅥ」を拜読してのことだ。会は、市が主催した16ミリフィルム映写機の講習会の参加者が中心となり昭和52年に結成され、現在は50代~80代の女性会員14人で活動している。

松澤会長は「市内各地での活動を通して社会参加し、主婦業では味わえない充実感や達成感を共有できるのがやりにいい」と話す。

会は「どこでも素敵な映画館」をコンセプトに図書館、コミセン、老人ホームなどで幅広いジャンルの上映会を年間90回程度行っている。また、平成13年から映画館では見られない優れたドキュメンタリー映画などを、文化会館大ホールで廉価で上映し、約30回になる。

松澤会長は「今は誰でも家で映像を楽しむことができる時代だけれど、誰かと一緒に見て感想を言い合うことも大切。子どもには集中して見て友だちと感動・共感する心を育ててほしい。」「会員の高齢化という課題はあるけれど、今後は無理のない範囲でできる活動を続けていきたい。」とレトロなフィルムを手に微笑みながら語った。

▷16ミリ試写室では会員を募集中。活動内容など詳細は16ミリ試写室㊟へ。

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口

保健所健康づくり課 ☎822-4317

発熱・咳・喉の痛みのいずれかの症状がある場合

かかりつけの医療機関がある

かかりつけの医療機関に **連絡してください**

かかりつけの医療機関がない
受診できる医療機関がない

受診できる医療機関を紹介します(受診予約ができます)

神奈川県発熱等診療予約センター

☎ 0570-048914 ☎ 045-285-1015

9時～21時(年中無休)

神奈川県LINE公式アカウント
「新型コロナ対策パーソナル
サポート(行政)」



LINE ID
@coopera

■ 夜間の発熱などの場合
直接お越しください

救急医療センター

新港町1の11 ☎ 824-3001

20時～24時

(土曜日17時～24時、

日曜日、祝・休日8時～24時)

▶12月29日(火)16時～1月4日(月)8時は
24時間診療します。

地域医療推進課 ☎822-4751



新型コロナウイルス感染症への感染の不安がある場合

スマートフォンアプリ「COCOA(ココア)」
に通知のあった人など

帰国者・接触者相談センター (横須賀市)

☎ 822-4308

8時30分～20時

(土・日曜日、祝・休日9時～17時)



市公式LINEで
関連情報を配信中



右の2次元コードを読み取り「友だち追加」
すると、陽性者の発生状況などが届きます。

広報課 ☎822-9814

LINE ID
@yokosuka_official

以下は広告スペースです。